

令和9年度



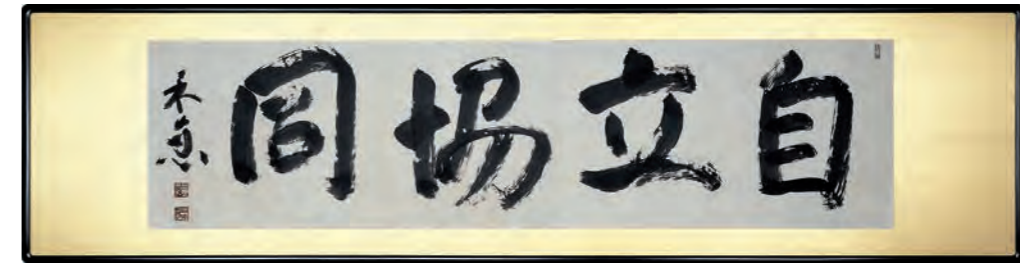
徳島文理小学校

入学案内





■ 建学精神



学園創立者 村崎サイ先生の「女も独り立ちが出来ねばならぬ」が後の建学精神「自立協同」となる。これは福沢諭吉先生の言葉「独立ハ協力ヨリ来リ、自尊ハ克己ヨリ生ズ」と相通じる。つまり、人は自分だけで生きゆくことは出来ない。自分が独り立ちするためには、他の人々と協力することが必要である。また、人間で生まれてきたら、その人でなければならない何かがあるはず。それが自尊のよりどころである。自尊は、謙虚な自らに克つ心が必要である。

■ 校訓

正しく 強く 美しく —頭も心も体もバランスよく成長すること

「正しく」とは…

知恵の心で物事を正しく判断できる人となれ

「強く」とは…

信念をもって目的貫徹の強い意志の人になれ

「美しく」とは…

情け深いおもいやりの慈悲の心をもつ「美しい心の持ち主であれ」

名誉校長 千眼智見先生『ほほえみ14号』より

■ 教育方針・特色

豊かな心と創造的態
育成

知・情・意・体の調和

基礎的・基本的
事項の体得

周到緻密な学習計画と生活指導

能力の開発と個性の伸長

個別指導の重視

国際性豊かな
人材の育成

発達段階に応じた英語教育

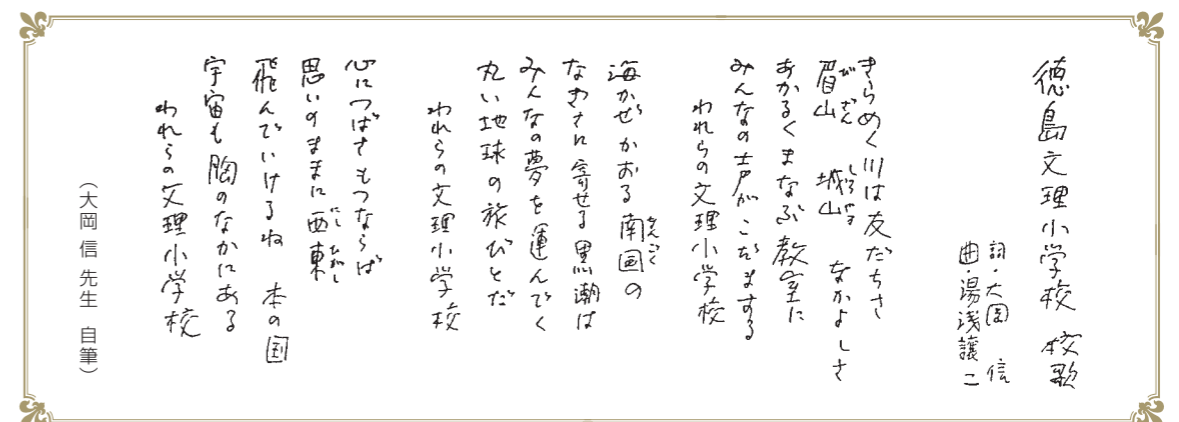
日本文化の尊重

郷土愛の育成

■ 教育目標

- 自分のことは自分です。
- 自分ですること責任をもつ。
- みんなと仲よく助け合う。
- 思いやりの心をもって人に接する。

当時校長・前理事長 村崎正人先生『ほほえみ13号』より





文理小だからできます!!

文理ブランドで 豊かな心と確かな学力
希望に満ちた未来へ!

1 標準より多いゆとりある授業時数 (年間あたりの時数)

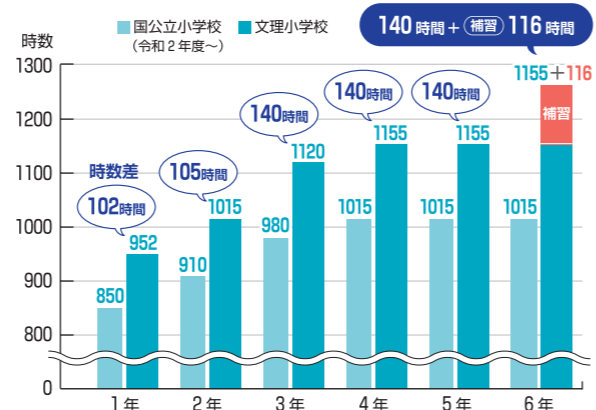
国公立小学校では、令和2年度から6年間で5,785時間の授業時数となりました。しかし、文理小学校では、6年間で6,552時間+6年生の補習(令和7年度は116時間)の時数があります。

Point! 文理小学校の6年間で、国公立小学校の7年間分の授業時数となっています。

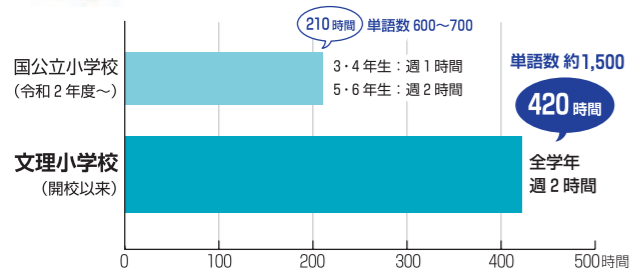
土曜日に授業があるのでゆとりある教育計画

〈令和8年度 予定授業日数〉公立小学校では195日 徳島文理小学校 233日

Check!! 国公立小学校より767時間+補習116時間多い授業時数(約1年分) ※令和7年度実績



2 英語教育 4技能(聞く・話す・読む・書く)を生かした先進的な指導



開校以来、全学年で週2時間の英語教育を実施しています。高学年では、ネイティブスピーカーの教員が指導にあたり、中学校の英語教科書を一部使用しています。使える英語の基盤づくりと、広い視野づくりを目指します。

Point! 文理小学校では開校以来 全学年週2時間 420時間
3年から文字を、5年からネイティブが指導 単語数 約1,500

3 総合学園だからできます

徳島文理小学校は、学校法人村崎学園の小学校です。幼稚園や中学校との連携はもちろんのこと、徳島文理大学とも連携した行事等を行っています。総合学園の小学校だからできることが、たくさんあります。



4 楽しく学びのある行事や体験でたくさんの笑顔を



- その他にも
- 遠足…年2回実施
 - 専門家を招聘した教室…木育教室・ヴォルティスサッカー教室・インディゴソックス野球教室・テニピン教室・租税教室等
 - 校外への見学…工場・消防署・阿波おどり会館などの社会科見学、町探検の生活科学学習
 - 校内での行事…運動会・一味会(学習発表会)・全校茶会など

徳島文理小学校 6年間の「学びのステージ」



Point スタートカリキュラムで安心!

徳島文理小学校では、入学後の約1カ月間を中心に、特別なスタートカリキュラムを編成・実施しています。スタートカリキュラムとは、入学した子どもたちが安心して自信をもちながら成長・自立していくためのカリキュラムです。

入学当初は、学校に慣れ、友達をつくる「なかよしタイム」を中心にして、次第に「わくわくタイム」を増やしていき、そして教科中心の「すくすくタイム」に無理なく移行しています。

45分ではなく
20分のモジュールで
始まります。

スタートカリキュラム例

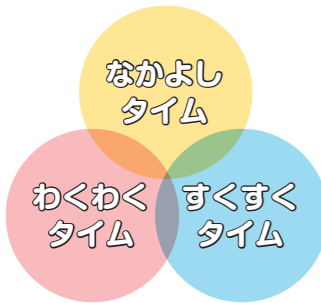
今週のめあて《先生や友だちと仲よくなる》1・2組

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
朝	8:25~8:50	朝の準備・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる
	8:50~9:10	朝の準備・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる
1	9:15~9:35	うがいと手洗いの仕方を覚えよう・靴箱とトイレの使い方を覚えよう など	【音楽】歌を歌って仲よくなる	はるをみつけよう・がっこうたんけんしよう	お名前おしえて・すきなものを友だちにしらせよう	心電図検査
	9:45~10:05	うがいと手洗いの仕方を覚えよう・靴箱とトイレの使い方を覚えよう など	【音楽】歌を歌って仲よくなる	はるをみつけよう・がっこうたんけんしよう	お名前おしえて・すきなものを友だちにしらせよう	心電図検査
2	10:10~10:30	たのしく歌おう	がっこうたんけんしよう	【国語】自分の名前を書こう	【図工】すきなものを絵にかこう	がっこうたんけんしよう
	10:50~11:10	【国語】えんぴつをもって	【書写】なぞってみよう	【国語】自分の名前を書こう	【図工】すきなものを絵にかこう	【算数】かずとすうじ
3	11:15~11:35	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	【算数】かずとすうじ
	11:45~12:05	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう
給食	12:05~12:50					給食開始
行事		クラス写真撮影		尿検査		心電図検査

□…なかよしタイム □…わくわくタイム □…すくすくタイム
※この期間も放課後預かり教室を実施しています。

3つの学習について

一人一人が安心感をもち、新しい人間関係を築いていくことをねらった学習



生活科を中心として、教科を中心と各教科等と合科・関連した学習を図った学習

※入学当初は「なかよしタイム」を中心に設定しますが、2週目・3週目と時間を減らし、「すくすくタイム」に移行していきます。

低学年 (1・2年生) 楽しく活動する中で生活と学習の基本を

教育のPoint 1・2年生は、学校教育の最初のステージです。就学前教育での学びを受け、一人一人の可能性を大切に指導します。様々な体験を通じた、わくわくするような楽しい授業を行い、学ぶ意欲を育てるとともに、小学校での生活・学習の正しい基本を指導していきます。



「生活科」学習を核にして

「生活科」は、1・2年生だけの教科です。上記のスタートカリキュラムとも連動させて小学校生活に慣れるための学習をはじめ、楽しく具体的な活動を通して身近な自然や社会に触れていきます。本校では「生活科」をカリキュラム全体の核として位置づけ、様々な学びを他教科にも結びつけています。

国語を重視した指導

読解力の不足が問題となっている中、本校では開校以来、国語を重視した指導を行っています。全学年で国の標準よりも週1時間多く授業数をとり、日常的に読書・日記・作文等の指導を行います。



学校指定のランドセルがあります!
¥10,340 (税込)

	冬	夏
男子	紺色上衣、紺色半ズボン 白長袖開襟シャツまたはポロシャツ	紺色半ズボン 白半袖開襟シャツまたはポロシャツ
女子	紺色上衣、紺色ジャンパースカート 白長袖丸襟ブラウスまたはポロシャツ	水色のジャンパースカート 白半袖丸襟ブラウスまたはポロシャツ

中学年 (3・4年生) じっくり活動する中で学ぶ喜びと意欲を

教育のPoint 3・4年生は、次第に興味関心が深まり広がっていきます。この活動的なステージでは、子どもたちの主体性を大切に、様々なことにチャレンジしていきます。その一つ一つの学習の中で、じっくりと調べたり考えたり、友達と協力して学習の喜びや意欲を自分のものとしていきます。

教科担任制

各学年で一部教科担任制をとっています。英語・音楽・理科・家庭は全学年で、書写・体育等は学年により行っています。3年生以降は、国語・算数は担任2名が相互に授業を行い、効果を高めています。



教科書だけでなく

教科書のほかに、全学年とも本校独自の「文理補充教材」を使い、学習内容を発展的に充実させ、理解を深めます。さらに、3年生以上は補国・補算の時間を設定し問題集をします。



Point

無理のない進学指導

- 学びのステージがあがるにつれて、学習量と学習内容に深まりをもたせるように工夫
- 国語と算数のテストも、次第にレベルアップ
- 教科書以外に「文理補充教材」やテキストを使用
- 正規の授業だけでなく、補国と補算の時間を確保

高学年 (5・6年生) 自ら考え行動して高い学力と強い意志力を

教育のPoint 5・6年生は、中学校受験を意識して学習する大切なステージです。また、子どもたちの将来の夢や希望も次第に具体化してきます。その実現を目指すために、自ら考え行動・学習するとともに、努力を継続する強い意志力を育てていき、一人一人の学力を高めていきます。

先取り・補充学習

中学校受験や学力向上のためにも、国語・算数を中心に、徐々に指導内容の「先取り」をしています。また、言語力の充実にも力を入れており、補充学習も行っています。

学びと思い出の遠都学習

5年生は、10月に飛鳥・奈良地方を1泊2日で訪れる奈良社会見学旅行に行きます。6年生は、5月に大阪・京都・東京を2泊3日で訪れる修学旅行に行きます。2力年で日本の首都変遷をたどります。そこで歴史・政治・文化の学習をし、豊かな社会経験を積み、我が国の伝統と文化への誇りと愛情を育てます。



奈良東大寺大仏殿の見学 (5年生)



国会議事堂の見学 (6年生)

110時間あまりの補習

6年生は、徳島文理中学校の入試に向けて、1学期から少しずつ補習を始め、夏休み10日間、冬休み2日間、2学期は運動会が終わり次第、毎日7時間目に実施します。基礎・基本はもとより、過去問も含めて受験対策をします。文理中入試に絞った最適のテキストで、じっくりと学力を高めます。



- 12/27の徳島文理中学校入試に向けて
- 受験教科の国語・算数を11月末で終了
- 定期テスト以外に実力テスト・模試等も実施
- 受験テキスト・過去問をていねいに指導
- 補国・補算・補習の時間を有効に活用

国語力はすべての土台



国語力は、すべての教科等における資質・能力の育成や学習の基盤となるものです。「聞く」「話す」「読む」「書く」の国語力が、あらゆる学習活動を支えています。大学入試制度「共通テスト」においても、国語力の必要性が明確になりました。本校では、開校以来一貫して、その国語力育成のために様々な取り組みを行っています。

国語科を重視し、授業時数を増やして指導を充実



特に低学年で国語科の授業時数を増やしています。それは、この時期にこそ国語力の基礎基本をじっくりと楽しく身に付けてもらいたいからです。中学年以降も指導を充実させています。

各教科等での言語活動の充実

教科書は日本語で書かれ、授業も日本語で進められていきます。つまり、すべての学習において国語力が土台となっています。子どもたちは「聞く」「話す」「読む」「書く」の言語活動を行い、思考・判断・表現も国語力が土台となっています。言語能力は、すべての教科等における資質・能力の育成や学習の基盤となるもので、あらゆる学習活動を支えています。

全校をあげての読書指導の充実



● **読書タイム**
毎週火曜日・土曜日の朝はショート(15分間)、毎月第3・第4水曜日の6時間目はロングの読書タイムとして、読書を習慣化する取り組みをしています。



● **親子読書会**
1年生から3年生の保護者による読み聞かせ・紙芝居・朗読をしていただくことにより、読書入門期の子どもたちが読書に親しみ、読書への意欲を高められます。



低学年



高学年

● **校内コンクール**
11月に行われる校内読書感想文・感想画コンクールに向けて、読む本またはテーマを決め、読後に感動したことを文章や絵で表現します。

● **各学年で「これだけは読もう20冊」の選定と読書カード**
発達段階に応じた、ぜひ読んでほしい図書を各学年で20冊選定し、読書を奨励しています。低学年では多くが1学期中にクリアして、多読の習慣が身に付いていきます。また読書カードは、子どもたちの読書記録として残っていくもので、大きな励みにもなっています。読書は言葉を学び、感性を磨き、知識を増やし、新たな考え方に合うようになり、人生をより深く生きていく基礎となるものと考えています。

● **低・中・高学年ごとの図書室**
本校は、2階に低学年用、3階に中学年用、4階に高学年用の図書室を設けています。蔵書数は国の標準冊数の約5.5倍を誇り、子どもたちの読書意欲に応えています。

各学年ごとの古典音読や朗読



音読は、国語学習の基本中の基本であり、基礎学力を高めるための重要な学習方法です。また、腹式呼吸をする体全体の学習方法でもあり、古典を位置づけている点が本校の特徴です。

毎日の日記指導や適宜の作文指導を継続・発展

日記指導は全校をあげて実践しています。全学級で児童に日記を綴らせ、それを担任が読んでコメントを書き添えることを継続しています。そこには教育的意義をもたせています。本校では、自分なりの思考を経て表現するように日記指導しています。作文指導も折々の課題を提示し「書くこと」を通して言語能力を豊かに育成しています。

教育の場もICT活用からデジタル化へ



社会生活の中で、ICTの活用が必要不可欠となっています。これからの Society 5.0の時代を生きていく子どもたちにとってタブレット端末は、鉛筆やノートと並ぶアイテムと言われています。端末やソフトは年々改善されています。本校では、常に設備等を見直し、端末の更新や新たなソフトの導入を行い、その教育的効果を高めています。

一人一台の最新高機能タブレット端末



毎年のようにタブレット端末を追加購入しています。下学年では機能的な軽量端末を、上学年では高機能な端末を使用しています。また、コンピュータ室についても、40台すべてで最新の上位機種で活用しています。

学習者用デジタル教科書を全学年に



昨年度から、算数科に限って全学年で学習者用デジタル教科書を導入しました。家庭でも予習・復習ができ、その学習進捗状況を、教師が把握することができます。

プログラミングで論理的思考を



プログラミングツール(Scratch・MESH・SpheroEdu)を使用してプログラミングを行うことにより、身の回りにあるプログラミング技術を理解し、論理的思考を育成します。

デジタル教科書を常時使いに



本校では以前から教室に、電子黒板・書画カメラ・指導用ノートパソコンを常設して、デジタル教科書等を使用しています。昨年度からは教科書が改訂されたこともあり、全教科のデジタル教科書をクラウド版で学習しています。

先進的な教育ソフトで思考・判断・表現



これまで活用してきた教育ソフトに加え、一昨年度からロイロノートスクールという先進的な教育ソフトを導入しています。

情報モラル・セキュリティは当然

具体的な育てたい力は次のとおりです。

- 発信する情報や情報社会での行動に責任をもつ
- 情報社会でのルールやマナーを守る
- 情報社会の危険から身を守る
- 情報を正しく安全に利用するように努める

年間行事

一年を通して、子どもたちにとって楽しい思い出づくりや意味ある学びを創出しています。(令和7年度)

※縦割り班 1～6年生の子どもたちがいくつかの班に所属し、行事や集会などでなかよく活動します。毎年編成するので、学年を越えてお互いに知り合いになり、楽しい学校生活につながります。



入学式 ピカピカの1年生の小学校生活がスタートします。緊張の中にも温かみのある入学式です。



水泳学習 スイミングスクールで、専門の指導員による効果的な指導を受けています。



七夕集会※ 徳島文理大学附属幼稚園の園児を招待し、短冊に願い事を書いて、なかよく交流しています。



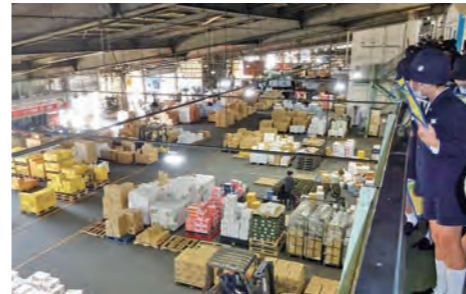
縦割り班ボランティア清掃※ 班に分かれて協力しながら、近くの公園や校庭を心を込めて清掃します。



秋の遠足※ 秋の遠足は、学年を越えた交流を図るため、縦割り班で楽しい一日を過ごします。



救命救急教室 5年生が保護者の方と一緒に、いざという時のために救命救急の方法を実習しています。



市場見学 3年生が中央卸売市場を見学して、仕事の工夫や努力などについて具体的に調べます。



一味会 徳島文理大学のむらさきホールで、これまでの練習成果を発揮して、合奏・合唱や英語劇等を発表しています。



卒業式 6年間学んだ文理小学校最後の日です。厳粛な雰囲気の中、感動あふれる卒業式になりました。



秋季運動会 とても広い運動場で、ゆとりをもって子どもたちと保護者が楽しい一日を過ごします。



社会科見学 4年生が阿波おどり会館(伝統文化)や鳴門市の大谷焼(まちづくり)などを見学して学びます。



ヴォルティスサッカー教室 徳島ヴォルティスの選手と楽しくゲームをしながらボールさばきを教わります。



徳島文理大学音楽学部特別コンサート 音楽学部に関わる著名な先生にお越しいただき、すばらしい音楽を鑑賞します。



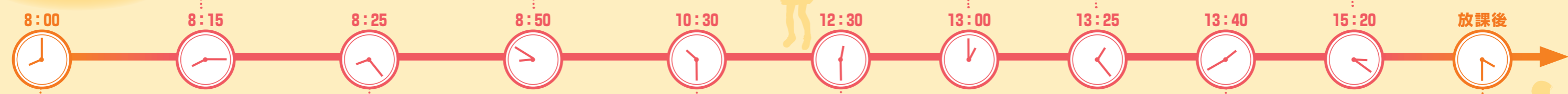
全校茶会 保護者の方が点てくださったお茶をいただき、経験することで、お茶の心を知り、日本の伝統を継承していきます。

1学期				2学期			3学期				
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March
<ul style="list-style-type: none"> ● 始業式 ● 入学式 ● 実力テスト ● 身体測定 ● 被害防止教室 ● 交通安全教室 ● 非行防止教室 ● 春の遠足 ● 全国学力調査 	<ul style="list-style-type: none"> ● ケータイ安全教室 ● 家庭訪問 ● 5月テスト ● 保護者会総会 ● 避難・引き渡し訓練 ● 縦割り班ボランティア清掃 ● 修学旅行(6年) ● 補習開始(6年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣替え ● 租税教室(5年) ● 新体力テスト ● 6月テスト ● オープンスクール ● 救命救急教室(5年) ● 文理ニピック ● 水泳学習 ● テニピン教室 	<ul style="list-style-type: none"> ● 期末テスト ● 七夕集会(縦割り班) ● 個人懇談 ● 創立記念日(19日) ● 終業式 ● 夏季補習 ● 牟岐少年自然の家 宿泊学習(4年) ● 給食試食会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏休み ● 登校日(2回) ● 夏季補習 ● 預かり特別教室(11教室開催) ● 個別相談会 ● 第2回ホームカミング 	<ul style="list-style-type: none"> ● 始業式 ● 実力テスト ● 教育実習 ● 秋季運動会 ● 防災センター出前授業(4年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣替え ● 10月テスト ● 入試説明会 ● ヴォルティスサッカー教室 ● 秋の遠足(縦割り班) ● 避難訓練 ● 子ども園との交流 ● 音楽学部特別コンサート ● 奈良社会見学旅行(5年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● タイムカプセル埋設式 ● 教育講演会 ● 11月テスト ● 校内コンクール(読書感想画・文) ● 市場見学(3年) ● 縦割り班ボランティア清掃 ● 体づくり運動(2年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 前期入学試験 ● 期末テスト ● 徳島新聞印刷センター見学(5年) ● 消防署見学(3年) ● 合格者説明会 ● 個人懇談 ● 終業式 ● 文理中入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ● 後期入学試験 ● 始業式 ● 実力テスト ● 校内書き初め展 ● 大谷焼とドイツ館の体験・見学(4年) ● 耐寒運動 ● 英語検定 ● 入学前説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2月テスト ● 一味会 ● クラブ見学(3年) ● 音楽鑑賞会 ● お別れ遠足(6年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 6年生をおくる会 ● 学年末テスト ● 卒業式 ● 修了式 ● 春休み

詳しくはこちらをご覧ください



1日の流れ



8:15 朝の会

1年生では、次のように活動しています。
①朝のごあいさつ ②朝の歌
③めあての確認 ④1分間スピーチ
⑤健康観察 ⑥先生のお話



8:50 授業

低・中学年では、基礎・基本を最重視しています。高学年では、進学を意識して行っており、時間割は国語・算数をすべて午前中に組み込んでいます。



13:00 昼休み

自分の思いをもとに、運動場で元気いっぱい遊ぶ子、図書室で読書に集中する子、委員会活動で自分の責任を果たす子など様々です。



13:25 清掃

自分たちが毎日お世話になっている校内外を、感謝の気持ちをもって友達と協力しながら清掃しています。



15:20 帰りの会

1年生では、次のように活動しています。
①めあての反省 ②係からの連絡
③友達のたからさがし ④先生のお話
⑤明日の確認



8:00 登校

朝は8時までに登校するようにしています。



8:25 朝の活動

基本的に、月曜日は朝会をしています。火曜日から土曜日までは、学級ごとに読書タイム・ドリルタイム等の活動をしています。



10:30 業間

運動場で、友達と仲よくボール遊びや遊具遊び等をしています。遊びの中からも、協調性や社会性が育っていきます。



12:30 給食

1階のランチルームで学年ごとに全校の子どもたちが一緒に給食をいただきます。献立も工夫し、自校で調理しています。また、土曜日も給食をいただいてから帰宅しています。



13:40 授業

英語・音楽・理科・家庭は、全て専科教員が指導しています。また、書写・体育等も、部分的に専科教員が指導しています。



(~18:30) 預かり教室

ご家庭のご希望で預かり教室を利用する子どももいます。預かり教室から、水泳や習事などに自分で行くこともできます。詳しくは、18・19ページをご覧ください。

給食について

1週間の給食献立例

・同じ献立でも学年ごとに分量を変えています。
・低学年はトレーにセットしています。・週1回、パンの日があります。

- 一月曜日**
 - ごはん
 - すき焼き風煮
 - 小松菜のごまあえ
 - りんご
 - 牛乳
- 一火曜日**
 - 中華ちまき
 - パンパンジー
 - こぼろサラダ
 - かきたま汁
 - 牛乳
- 一水曜日**
 - ロールパン
 - ミートスパゲティ
 - ツナとチンゲン菜のソテー
 - クリームスープ
 - 牛乳
- 一木曜日**
 - きのこごはん
 - 鮭の塩焼き
 - 野菜の五目炒め
 - さつまいものはちみつ煮
 - 牛乳
- 一金曜日**
 - カレーライス
 - ささみのさっぱりサラダ
 - 福神漬
 - フルーツミックス
 - 牛乳
- 一土曜日**
 - 醤油ラーメン
 - いちごタルト
 - 牛乳



ランチルーム

本校では、全学年の子どもたちがランチルームに集まって一斉に給食を食べています。



アレルギー除去食の対応

安全安心かつ、どの児童にも喜んでもらえる給食をめざしています。食物アレルギーがある児童について、可能な範囲で対応しています。医師の診断等に基づいて、卵やえび等を取り除いた給食を提供します。



礼儀の教育

人を思いやる心をもって、気持ちの良いあいさつや美しい言葉づかいができるように心がけています。特に、給食時には正しいマナーや、すべてのものに感謝する心を育みます。



歯磨き指導

給食後、ランチルーム内に設置された殺菌装置付き保管器から自分の歯磨きブラシを取り、しっかりと歯磨きをしています。



時間割例 (1年生・6年生)

1年生	月	火	水	木	金	土
8:15 ~ 8:50	朝の会・朝の活動					
8:50 ~ 9:35	1時間目	国語	音楽	英語	書写	国語 算数
9:45 ~ 10:30	2時間目	英語	国語	算数	音楽	体育 国語
10:50 ~ 11:35	3時間目	体育	図工	体育	算数	生活 国語
11:45 ~ 12:30	4時間目	生活	図工	国語	国語	生活
12:30 ~ 13:40	給食・昼休み・清掃					
13:40 ~ 14:25	5時間目	学活	算数	国語	道徳	国語
14:25 ~ 14:40	帰りの会					

6年生	月	火	水	木	金	土
8:15 ~ 8:50	朝の会・朝の活動					
8:50 ~ 9:35	1時間目	国語	国語	書写	国語	国語 補国
9:45 ~ 10:30	2時間目	算数	体育	算数	算数	算数 補算
10:50 ~ 11:35	3時間目	音楽	算数	英語	図工	社会 学活
11:45 ~ 12:30	4時間目	理科	音楽	国語	図工	英語
12:30 ~ 13:40	給食・昼休み・清掃					
13:40 ~ 14:25	5時間目	社会	理科	社会	家庭	体育
14:35 ~ 15:20	6時間目	体育	理科	委員会	家庭	道徳
15:20 ~ 15:30	帰りの会					
15:30 ~ 16:20	補習					

※土曜日は授業開始時刻が10分早くなります。

学校施設

子どもの学ぶ意欲を引き出す、充実の学習環境が広がっています。



全ての教室に冷暖房が完備されています。

普通教室にスタンドピアノ・空気清浄機・サーキュレーター・CO₂モニター・電子黒板・書画カメラが整備されています。



図書室 (低学年) 2階



図書室 (中学年) 3階



図書室 (高学年) 4階



図書室

低・中・高学年ごとにあり、親子読書会や調べ学習にも利用します。



文部科学省の標準冊数の約 5.5 倍
充実した蔵書数 44,085 冊 (令和 8 年 4 月現在)



コンピュータ室

生活や学習に生かすために、コンピュータ機器操作の習熟や調べ学習などを行い、系統的・発展的な ICT 活用教育を進めています。



体育館

校舎内 2 階から 4 階まで吹き抜けの体育館です。令和 7 年度夏に大型エアコンが新設され、より快適に使用できるようになりました。



家庭科室

グループで活動しやすいように工夫された調理室と、広い机で安全にミシン縫いができる裁縫室があります。



運動場

直線で約 200 m とれる、とても広い運動場です。高いフェンスに囲まれ、安心して活動ができます。遊具・実習園もあります。



音楽室

楽器の演奏や電子ピアノの練習で使用しています。電子ピアノは、ヘッドフォンを利用することで自分の演奏に集中できます。



礼法室

48畳の広さがあり、全校茶会や百人一首・カルタ取り等、日本の伝統・文化に触れる場として活用しています。



第1英語室

英語教室らしく、英語にかかわる掲示をしており、モニターも視聴できます。また、床はカーペット張りとなっています。



第2英語室

学年に応じた英語学習を2室に分かれて行っています。高学年ではネイティブスピーカーの教員が週2回のうち1回を指導しています。



学年準備室

各学年2学級ですが3教室配置し、うち1教室を学年準備室として使用しています。そのため、普通教室がゆったりと使えます。



理科室

実験や観察などの学習内容によって2室に分かれ、効率よく授業を行っています。多くは理科専科教員が指導しています。



図工室

木の暖かさが感じられる図工室で、楽しく作品作りを行っています。3年生の「木育教室」にも使用しています。

安心・安全な学校 子どもの安全確保で保護者の安心に

防災対策

事前の防災計画

平地で河川が近いことを踏まえ、単に防災計画だけでなく、津波・洪水・高潮等からの避難確保計画、南海トラフ地震防災規定等、様々な防災対策を具体的にどうするか計画を策定しています。



施設設備の対策

校舎は耐震構造となっておりますが、それに安心することなく、液状化・備品の転倒・ガラスの飛散・ブロックの倒壊等にも対策を講じています。



緊急時備蓄物資

震災の度に、避難所で様々な物資が不足していることを教訓に、3日間は全児童・教職員が学校内で過ごせるように、水や食料等の様々な物資を備蓄しています。



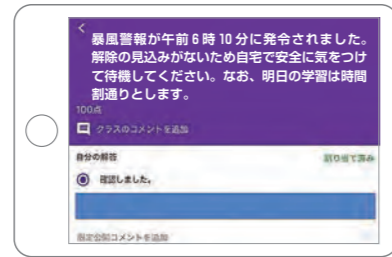
避難・引き渡し訓練

地震・津波と地震・火事の想定で、毎年、避難訓練を実施しています。合わせて、保護者への引き渡し訓練も行い、いざという時のために備えています。



情報収集と発信

令和6年の能登半島地震では情報が重要なキーとなりました。複数の情報収集方法を確保し、一斉メールやHP等を駆使して、保護者に情報発信しています。



普段からの防災教育

東日本大震災で「釜石の奇跡」が知られています。いかに普段の防災教育が大切か物語っています。本校では、避難訓練と発達段階に応じた防災学習をセットで計画的に実施しています。



POINT! まますます南海トラフ巨大地震発生の心配が高まってきている状況を踏まえて、本校の防災対策を再点検するとともに、さらなる取り組みを深めています。子どもたちの安全を確保するための様々な取り組みを体系的・総合的に整理し、実効性を高めました。

生活安全対策 様々な安全教室

安全教室



被害防止教室

徳島中央署から警察官・指導員の方に来ていただき、連れ去り等の被害にあわない方法を教えてもらいます。

非行防止教室

たばこや薬物の危険性をはじめ、様々な非行問題等について学びます。

ケータイ安全教室

若年層への携帯やスマホの保有率が年々高まる中で、その正しい使い方と情報の落とし穴について学びます。

安全対策

不審者対策

オートロックを設置して校舎内に不審者等が勝手に入れないようにしたり、いざという時に使用する不審者対策物を用意しています。

遊具・体育施設等の点検

全ての施設設備について専門業者による定期点検を毎年行い、不備発見時には直ちに改善して子どもたちの安全確保を図っています。

POINT! 監視カメラ・高いフェンス等で、子どもたちの安全を確保しています。

交通安全対策・登下校時の安全対策

登下校時の安全対策

登下校時には、教職員が立哨して交通指導をしています。特に、バス通生に対してはバス車内でのルールやマナーを定期的に指導しています。また、低学年はバスで下校する際、毎日バス停留所まで教員が引率して安全を確保しています。



交通安全教室

警察官や交通指導員の方に来ていただき、運動場に信号等を設置して実際に歩いたり、自転車で通行したりします。



Check!!

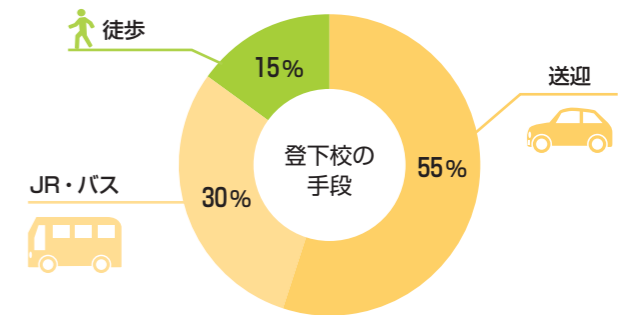
文理小学校周辺交通安全マップ

全国で子どもが犠牲になる交通事故が多発したことを受けて、本校周辺で注意すべき箇所を洗い出した交通安全マップを作成しています。



登下校の手段

本校の子どもたちは、様々な郡市から、様々な方法で登下校しています。年度初めの4月は、教員1名がバス通生のために、徳島駅前で安全指導をしています。



危機管理マニュアル

危機管理マニュアル

全教職員の共通理解のもとに
職員・保護者・下学年に

子どもたちに安心安全を

令和6年4月
徳島文理小学校

災害や交通事故はもちろんのこと、子どもたちの安全確保に関わる「危機」を様々な想定して、対応の具体的な流れや役割分担等を明確化させ、全教職員が共通理解して対応していきます。

専任のスクールカウンセラー



令和6年度から、本校専任のスクールカウンセラーを配置しています。臨床心理士及び公認心理師の資格を有する経験豊富な方に来ていただいています。子どもたちだけでなく、保護者・教員も利用できるもので、学校の教育相談体制を格段にあげることができています。気軽に相談できるとともに、場合によっては専門機関等へのつなぎ役も果たせます。多くの子どもたちや保護者の皆様にご利用いただいています。

預かり教室 校内で安心して預けられます

「小1の壁」も文理小学校なら乗り越えられます!

※「小1の壁」とは小学校に入学したタイミングで育児と仕事が両立しづらい状態

保護者

文理小学校

● こども園では7時過ぎに受け入れてもらったのに… ● 7時10分着のバスで登校するお子さんもいます

● 放課後が早く、その後はどうしたら… ● そのための「預かり教室」です

● 夏休みなどはどうしようか… ● 長期休業中も工夫をして預かり教室をしています

● 子どもが学校に行きたくないと言ったら… ● 担任・スクールカウンセラー・養護教諭等、柔軟に対応しています



預かり教室は、校外に出ることなく、校内で安全に過ごすことができます。2階の自由活動室を預かり教室専用として環境整備した上で使用しています。宿題や読書に励んだり、時にはパズルや知育遊びをして楽しみながらお迎えを待ちます。教員と文理大学の学生が指導します。夏・冬・春休み期間中も実施します。

Point 文理小学校では、共働きのご家庭を想定しての手厚いサービスとサポートを充実し続けています。情報発信もこまめに行っています。

実施学年 1～4年生

曜日・終了時刻 授業日の月曜日～金曜日（各学級の終わり～午後6時30分）

夏・冬・春休み期間中 土・日・祝、お盆、年末年始を除く月曜日～金曜日（午前7時30分～午後6時30分）
※この期間は給食がないので、お弁当持参、または業者弁当注文が選択できます。

内容 宿題・読書・知育遊び・タブレット端末・DVDの視聴 等

保護者負担金 月額 11,000 円（おやつ代を含む）

保険加入 年間を通して「傷害総合保険」への加入をおすすめしています。

アフタースクール



令和8年度から「徳島文理大学音楽学部付設音楽教室」として音楽室でピアノ教室を実施できるようになりました!

● 1回30分【月4回】 ● レッスン料 月額1万円

大学のピアノの先生がレッスンに来てくれます

● その他にも、放課後に、または預かり教室から、近くの習い事や塾に通うこともできます。特に、近くのスイミングスクールに通う子どもは多いです。



大学生の指導員さんと楽しく遊んでいます



宿題を一生懸命にやっています



教室の道具や材料を使って工作をしています

宿題もできたから昨日の続きの工作を完成させよう!

長期休業中の預かり教室

長い休み中、朝から夕方までの長時間の預かり教室となるため、子どもたちが飽きないように、充実した過ごし方を工夫しています。

朝7時には開門しています

7:30	健康チェック 体操服に着替える	8:30	ラジオ体操 汗ふき	9:00	宿題・自主学習 (自分で準備してくる)	9:30		10:00		10:30	運動	11:00	運動	11:30	宿題・自主学習	12:00	運動	12:30	着替え お弁当 歯磨き	13:00	
13:00	DVD鑑賞		13:30	運動・読書				14:00	14:30		15:00	15:30		16:00	おやつ 片付け	16:30	自由時間				

1日の基本的な過ごし方

- 希望者は近くのスイミングスクールに送迎します（夏休み）。
- 長期休業中は、お弁当の注文もできます。
- 体育館での体育遊び・DVDの視聴 など
- 文理大学の先生方にご指導をいただく特別教室を行います。令和7年度は、次のような教室を開催しました（夏休み）。

● 手作りおもちゃ教室	● 楽しい絵画教室	● タブレット端末を使った教室	● 楽しい理科実験教室
● 楽しい工作教室	● 楽器を使った音楽教室	● 英語を使って楽しく遊ぶ教室	● テニピンで遊ぶ など

みんながんばって描いたよ

今日の献立楽しみだったよ

絵画教室

お弁当

Check 保護者の声 預かり教室を1年間利用して

● 「もう少し遅く迎えに来てよ」

共働きのため、預かり教室に行かせています。入学式の翌日から預かっていただいたので、学校にもすぐに慣れました。また、預かり教室で過ごす中で隣のクラスの子ともすぐお友達になったようです。我が家の近所は同じ年ごろの子どもがほとんどいないので、預かり教室のお友達と過ごし、色々な活動をとても楽しそうにしています。家に帰ってきて「もう少し遅く迎えに来てよ」と言われるぐらいです。親として学校の外に行かなくてもよいこと、先生や学生さんが一緒にいてくれること、帰るまでに宿題を終わらせてくれること、どれもありがたいですし、とても安心できます。

● とても良いリズムで生活ができています

市外で暮らしておりますため、車での登下校や仕事を終えてからの迎えに行くことに少し不安を感じておりましたが、放課後にそのまま学校で預かり教室をして下さっており、とても助かりました。宿題を済ませたり、読書をしたり、お友達とおやつをいただいたり、遊んだりして、毎日充実した時間を過ごしてきてくれます。おかげで、帰宅後の夕食・入浴がスムーズにすすみ、家族団らんの時間も充分にとれ、とても良いリズムで生活ができています。

● 安心して子どもを預けられること

預かり教室は学校の施設内なので、学童保育のように学校外へ移動をする必要がありません。最近、子どもたちの安全確保が難しい状況で、何よりも保護者として安心して子どもを預けられることが本当に有難いです。お迎えまでの間に宿題を済ませてくれるのも、とても助かっています。また、長期休業中は朝から預かっていただけて、自学自習以外に知育グッズでの遊び・タブレット端末の利用・体育館での遊びや運動もあり、休暇中に家で時間をもてあますこともなく、有意義に過ごすことができました。また、クラスや学年が違う友達との交流の場にもなっているようで、友達の輪が広がっていることも嬉しいです。夏休み中には、大学の先生方が教えてくださる特別教室も子どもはとても楽しんでいました。

● 夏休みが本当に有難いです

共働きなので預かり教室を利用させてもらっています。子どもは嫌がるどころか、預かり教室に行くことを楽しみにしているようです。校内で預かってくださるので安心です。宿題もお友達の影響が頑張らなくて済んでくれるので助かっています。図書室に行くこともすぐに慣れ、読書好きになりました。また、夏休みが本当に有難く、理科実験・音楽・プール等、色々な特別教室を行ってくれ、楽しんで通うことができました。持参のお弁当か、業者さんのお弁当か選択でき、業者さんのお弁当も美味しく喜んでます。一日を規則正しく過ごせるので休み明けの学校生活もスムーズに送ることができました。

卒業生からのMessage



奈良女子大学大学院人文科学系 助教 米津美香さん
(1996年度卒)

東京大学大学院教育学研究科で教育学を専攻し、現在は奈良女子大学で教育思想史・幼児教育に関する研究、教育活動に従事しています。文理小学校では温かく熱心な先生方に恵まれました。日々の授業や行事等を通じて、学ぶことの楽しさ、社会のこと、人との関わり方など沢山の大切なことを教わり、本当に素晴らしい時間を過ごさせていただいたなとふり返ることも多く、心より感謝申し上げます。多くの子どもたちが、小学校の貴重な6年間を文理で学び、新たな世界を発見していく楽しさに出会い、未来に羽ばたいていけることを願っております。



トヨタカローラ徳島株式会社/トヨタカローラ徳島HD株式会社 取締役 竹内佑太さん (2003年度卒)

現在私は、トヨタ販売店で役員として勤めております。徳島で生活をしていく中で、必要不可欠な車の販売・メンテナンスは勿論、行政と連携し、交通空白地でのバス運行サポートにも携わっております。社会人生活を送る中、財産にもなった徳島文理小学校時代の思い出は給食です。給食の時間は、仲間との大切な絆を作る場となりました。小学校時代に感じた絆の大切さ、そして自立協同の精神を忘れず、これからも徳島の地に恩返しができるよう、努めてまいります。



東京大学理科三類3年 高橋愛佳さん
(2017年度卒)

私は東京大学理科三類に進学し、素晴らしい先生方や優秀な友人たちから刺激を受けながら充実した日々を過ごしております。徳島文理小学校では、学びの意欲を掻き立てられる日々の授業や他学年との交流を深める課外活動、一生心に残る学校行事など、かけがえのない経験を沢山させていただきました。これらは、未知なるものへの探究心、集団活動での協調性、社会への関心など人生の基盤を築く根幹となり、今の自分に繋がっています。これからも、後輩の皆さんが文理小で豊かな時間を過ごして、夢に向かって大きく成長されることを心から願っております。



北海道大学総合理系2年 河野桜介さん
(2018年度卒)

大学生となった今、私は日々AIのもつ圧倒的な力に驚かされています。飛躍的に進歩したAIは、多くの場面で私たち人間よりも速く、正確に物事をこなします。こうした時代だからこそ、画一的な答えにとどまらない個性がこれまで以上に求められていると強く感じています。文理小での日々は、私の価値観や考え方の土台を形づくり、今の自分のアイデンティティとなっています。文理小の教育は、これからの時代を生き抜くために必要な個性を育ててくれると、私は確信しています。子どもたちが文理小でしか得られない体験を重ねていけることを願っています。



株式会社ネクストD ヨコミネ式保育園 園長 永沼在希さん
(2000年度卒)

現在私は、徳島市にあるヨコミネ式保育園にて、園長として勤めております。文理小学校での充実した環境の中で得られた様々な経験から自分の強みを知り、将来はスポーツに関わる仕事がしたいという夢をもちました。中学・高校と部活動に励み、体育大学に進学、様々な年代の方にスポーツを指導してきた経験を活かし、現在はヨコミネ式保育園で園長業務をしながら体操や跳び箱の指導に携わっております。私の息子も文理小学校に通っております。後輩の皆様には新しい世界を切り拓き、それぞれの夢に向かって羽ばたいていけることを願っております。



三谷ファミリー歯科クリニック 院長 三谷卓さん
(1997年度卒)

大阪大学歯学部を卒業後、医療法人で8年間勤務し、2018年に「三谷ファミリー歯科クリニック」を開業しました。日々、歯科医師として地域の患者様の健康を支えるために、歯科医業に従事しております。文理小時代には、特に国語について質の高い教育をしていただき、論理的思考力や説明力を養いました。この経験は、現在の仕事に直結し、患者様に丁寧に説明する際に役立っています。私の息子と娘も文理小学校に通っており、子どもたちにも様々な挑戦を通じて成長し、将来の可能性を広げてほしいと願っています。

教育の専門家のご意見

本校では、校内研修で著名な方に講師をお願いし、本校の教育改善に活かしています。近年、3名の講師の方から今後の学校教育のあり方をご指導いただきました。3名とも次期学習指導要領改訂に向け、専門委員を務められたり、取りまとめ役をされたりしています。

●上智大学教授 教育学博士
奈須正裕 先生



中央教育審議会委員、初等中等教育分科会委員等を多数務められています。

●京都大学准教授 教育学博士
石井英真 先生



初等中等教育分科会委員、教育課程部会企画特別部会委員等を多数務められています。

●文部科学省初等中等教育局
田村 学 先生



文部科学省内で主任視学官として、各種の審議会や専門部会・分科会等を取りまとめられています。

1年生
保護者

1年生を終えて

国語力を1年生から伸ばして

できている所、子どもの弱い所を、先生からお話くださり、テストでなかなかできなくても、必ずできるようになるまで根気強く子どもと向き合ってくださいるように感じます。本当にとりこぼしのないようにみてくださりました。また、ことわざカルタや詩、俳句、四字熟語など教わったことを家に帰ってきて大きな声で音読しています。とても楽しそうに見えます。日本人として大切にしたい国語力についても、1年生から伸ばしていってもらえていると感じます。

本当に楽しそうに通っています

娘は文理小学校が大好きで、本当に楽しそうに通っています。入学から一年が経ち、最初は時間がかかっていた宿題や身支度なども、自分のことは自分で少しずつできるようになってきました。また、周りの様子を見て家のお手伝いも自分からしてくれるようになりました。

教室での学びはもちろんのこと、色々な学校行事や友達との交流を通して、成長している様子が伺えます。先生方の温かいご指導に心より感謝申し上げます。

学ぶことの楽しさが自然と

新しい友達にも恵まれ、休み時間には鬼ごっこやマラソン、鉄棒など、外遊びを通じて心身共に健やかに過ごしています。友達との関わりの中で、挑戦する気持ちや思いやりの心が育っていることを日々感じ、成長を嬉しく思っています。幼稚園までは読み聞かせが中心でしたが、入学後は毎日本を借りてきて、自ら読書に取り組み、感想を書くようになりました。読んだ内容を「こんなことが書いてあったよ」と話してくれる姿から、学ぶことの楽しさが自然と身についてきていると感じています。

読書習慣とアレルギー対応に感謝

読書については、たくさんの本が図書室にあり、低学年でも自分にあった本を借りて読むことができます。読書は勉強とならんで大切であると両親ともに考えており、強制せずに習慣が身につきました。また、文理小学校ではアレルギーについて申し出ておくことで、事前に先生方や栄養士さんとの面談の場を設けてくださり、給食や預かり教室でのおやつも除去対応していただけたので、アレルギーがあっても安心して学校生活を送ることができています。おかげで、毎日楽しそうに通えています。

6年生
保護者

6年間を振り返ってみて

文理小学校のスタンダードを進化させ

親は子のマイナス面ばかりを気にしがちですが、先生方は保護者とは違う角度から子どもたちを見守り、温かい励ましの言葉をかけてくださいました。先生方に何でも相談できる環境があり、一緒に子育てをしていただいている感じが嬉しくも心強くもあり、大変ありがたかったです。また、世の中のスタンダードが刻一刻と変化中、変化に遅れることなく、文理小学校のスタンダードを進化させ、子どもの学びや出会い、交流の機会を最優先に考えてくださいました。心も身体も大きく成長するこの6年間を、文理小学校で過ごせて良かったです。

小学校での授業と補習のみで合格

文理小学校の学習面での手厚いサポートに魅力を感じ、入学を決めました。日々の宿題は大変に思うこともありましたが、丁寧に取り組むうちに、学力だけでなく集中力も身につきました。また、自然と読書の習慣が身についたことも大きな成長の一つでした。中学受験に際しては、塾通いも検討しましたが、他の習い事の継続や送迎の負担を考慮して、小学校での授業と補習のみで臨みました。先生方のきめ細やかなご指導のおかげで、不安を抱くことなく受験に向かうことができ、無事に合格できました。4年生までは預かり教室にお世話になり、共働き家庭でも安心して通学できたことに感謝しています。

文理でなければできない

預かり教室については、学校内で見てくれるので安心してお願いできましたし、学校にも早く慣れることができました。学校行事については、文理小学校でなければできない経験として、お茶会で作法を、一味会ではむらさきホールという素敵な舞台上で発表をすることができました。6年間を振り返って、教育環境の充実と、先生方が熱心に子どもに接してくれたと感じました。木工教室や他校より充実した修学旅行などは、子どもにとって大きな財産となったと思います。やはり、文理でなければできないことが沢山あったように思います。

臨機応変な対応で安心して学び続ける

入学当時、感染症の流行により日本中で日常生活が自粛される中、文理小学校では約半月ほどの休校で学校生活が再開され、安全に徹底して子どもたちの教育環境を整えてくださいました。その後も、オンライン授業や参観等の行事のリモート配信を臨機応変に対応してくださり、安心して学び続けることができました。また、子どもたちの心身の発達を先生や職員の皆様を支えていただいていることを、日々の子どもの会話や面談で実感しております。親としても、小学校時代は子どもの成長に伴い、未就学時代とはまた違った悩みがたくさん現れますが、一つ一つ乗り越えることができました。多くの出会いに感謝しております。

徳島文理小学校を選んだ理由



久岡征司 保護者会 会長
ノヴィルホールディングス
株式会社 代表取締役社長

2018年度から保護者会役員をさせていただいております。現在、次男と長女が徳島文理小学校、長男が文理中学校でお世話になっております。私が徳島文理小学校を選んだ一番の理由は、この学校であれば子どもたちにより良い環境のもとで、充実した内容の学校教育を受けさせることができると思ったからです。まず設備面では、全教室への冷暖房完備はもちろんのこと、低中高学年別の図書室、広大な運動場、床暖房付きの体育館、さらには全校茶会等の德育の場として活用できる礼法室など、他にはない充実した環境となっております。

先生方の高い指導力により実現している私学ならではの小中高一貫教育は、特に進学面では地域随一の成果を発揮していますが、英語や音楽教育の集大成ともいえる「一味会」や「むらさきホール音楽会」などの学校法人全体で連携した文化教育活動も、本学の大きな特色となっております。保護者の方々も多くが教育に対する共通の価値観を共有しており、同じ思いのもとで、多くの方々に参画していただいている保護者会活動は、先生方と連携しながら子どもたちのより良い教育環境を支えていく重要な活動となっております。

徳島文理小学校同窓会会長メッセージ



亀井裕人 同窓会 会長
亀井林業株式会社 代表取締役

わが母校徳島文理小学校は、学校法人村崎学園の小学校として創立以来、43年目を迎えました。卒業生も、本年3月で2,118名を数えています。

平成27年8月、ホームカミングが開催され、久しぶりに徳島文理小学校に戻ってきました。近くに住んでいながら、なかなか来る機会がなかったのですが、運動場が大きく広がり、様々な新しい物も増えていました。わが母校の発展ぶりに驚き、懐かしく感じるとともにとてもうれしく思いました。そのような思いで卒業生が集まり、

翌年7月9日(土)に徳島文理小学校同窓会が設立されました。

私は第一期生ですが、文理で育んだ交友関係は今もなお友情を深めており、仕事をしていく上でも、その絆がありがたいと思うことも度々です。

同窓会としても全ての卒業生の絆を深めていくことができるよう、また、在校生の教育活動を支援するとともに、母校のさらなる発展のため、取り組んでいきたいと思えます。他の小学校にはない徳島文理小学校での絆をぜひ深めていただきたいと思います。



文理高校教員
増田智一 先生

◀◀◀ 東京大学理Ⅲへの合格者は、徳島文理小学校卒業生が多い。小学校から学習習慣がしっかり身に付いている生徒だと、スタートの段階から若干差がついている部分があると思う。そのような生徒が授業に取り組む姿勢などを、背中で見せられると、他の生徒のモチベーションに繋がる。

(雑誌「プレジデントファミリー」掲載)

徳島文理中・高教員から見て

徳島文理小学校では、国語を重視して、古典も指導しているので有り難い。何よりも読書量の多さと作文力の高さは抜群。また、それが習慣化していることによって、読解力・表現力等が身に付いている。大学入試制度の改革で記述式が多くなることを考えると、今後ますます有利と言える。



国語担当
立石有礎 先生

一貫教育の成果 がんばっている徳島文理小学校卒業生

徳島
文理小学校
から

国公立大学合格者 170名

- ・東京大…12名
- ・京都大…9名
- ・大阪大…8名
- ・神戸大…5名
- ・広島大…8名
- ・徳島大…59名等

難関私立大学合格者 726名

- ・早稲田大…78名
- ・慶應義塾大…25名
- ・中央大…33名
- ・明治大…32名
- ・東京理科大…25名
- ・同志社大…48名
- ・立命館大…60名
- ・関西大…14名
- ・関西学院大…29名
- ・徳島文理大…85名等

●医学部 194名
●歯学部 39名
●薬学部 149名
●法学部 106名

徳島文理高校の大学入試合格状況 (令和8年4月1日現在 卒業生86名 ()は徳島文理小出身) 国公立・私立 総計 150 (66)名

●国公立大学・大学校

東京大学	1(1)	京都大学	2(2)	広島大学	1	徳島大学(医)	7(4)	九州大学	1(1)
北海道大学	1	大阪大学	6(3)	香川大学	3(1)	(理工)	5	佐賀大学	1(1)
東北大学	1	奈良女子大学	1(1)	愛媛大学	1(1)	(歯)	1(1)	その他	5
静岡大学	1	岡山大学	2(2)	高知大学	1	(生物資源)	1	合計	42(18)

●私立大学

徳島文理大学(薬)	3	東京理科大学	5(5)	順天堂大学	3(1)	愛知医科大学	2(1)	関西医科大学	1(1)
(理工)	1	法政大学	2(1)	帝京大学	1(1)	同志社大学	2(1)	神戸学院大学	8(7)
(人間生活)	1	上智大学	1	玉川大学	1(1)	立命館大学	7(3)	神戸薬科大学	1(1)
つくば国際大学	1(1)	慶應義塾大学	2	昭和女子大学	1(1)	大阪医科薬科大学	3(1)	岡山理科大学	2(1)
自治医科大学	1(1)	早稲田大学	4(3)	工学院大学	1(1)	近畿大学	8(2)	川崎医科大学	3(2)
国際医療福祉大学	2(1)	中央大学	1(1)	日本医科大学	1(1)	関西学院大学	1(1)	その他	33(4)
日本医療科学大学	1(1)	東海大学	2(2)	聖マリアンナ大学	1(1)	関西大学	1	合計	108(48)

一貫教育 文理小から文理中高へ 一成果をあげる 12年間一

●生徒の夢や希望の実現は顕著な進学実績にも現れています

- ・「先取り学習」によって生じる「ゆとり」の中で、独自のカリキュラムを編成して、6年間の計画的・継続的な指導をしています。
- ・豊富な進学指導実績を生かし、きめ細かい親身な進学指導をしています。
- ・理想的な学習環境の中で、生徒同士が切磋琢磨する場がつけられています。
- ・選び抜かれた行事が学校生活にメリハリをつけます。
体育祭・文化祭・芸術鑑賞教室・トップ講演会 等
海洋研修・広島1泊研修・スキー研修・東京研修旅行・海外語学研修 等



●中高6年間を見通した一人ひとりを生かす教育計画

学年	発展段階	クラス編制		特徴	
中1	基礎期	均等割クラス編制		・学習習慣の定着 ・授業内容(中1～中2)	
		発展クラス	応用クラス		
中2	基礎充実期			習熟度別クラス編制	
		中3	充実期	発展クラス	応用クラス
高1	充実期			発展クラス	応用クラス (内進生・外進生)
		高2	発展期	文系	理系
発展	応用				
高3	応用期	志望校に応じた最適学習(コース制)		進路・習熟度別授業(自由選択制)	
		私立難関大文系コース	私立難関大理系コース		国公立大文系コース
		英国社 32時間(週)	数英理 29時間(週)	共通テスト対策重視	難関大二次試験対策重視

志望大学・学部 合格



理事長からのメッセージ

理事長 村崎文彦

学校法人村崎学園は、1895(明治28)年、創立者である村崎サイの『女も独り立ちが出来ねばならぬ』という教育理念をもとにスタートしました。時代の趨勢の中で、本学建学精神として「自立協同」を掲げています。創立130年の歴史と伝統を誇るとともに、幼小中高大を備えた西日本有数の総合学園として、ますます発展を遂げていこうとしています。

本学は、私立学校であります。国公立学校にはできないことでも、本学ではできることがたくさんあると考えています。施設設備は、防災や防犯等への安全性はもちろんのこと、子どもたちにとって充実したものとなっています。また、私学の強みを生かして、独自の教育カリキュラムと指導システムを構築して、質・量ともに充実した学習が可能となるように、先進的なことも意欲的に取り入れ、常に工夫改善しています。

子どもは、子どもたちが楽しく生き生きと学校生活を送ることができ、保護者の皆様が、お子様の姿で安心できるようにしてまいります。そして、お子様卒業する際には、「文理でよかった」と言っていたかのように、日々努力していく所存であります。



校長からのメッセージ

学校長 長井明福

徳島文理小学校は、昨年度に創立130周年を迎えた村崎学園にあって、建学精神「自立協同」のもと、校訓を「正しく 強く 美しく」と定め、知・情・意・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指しています。

児童にとって、安全で学びやすく整備された施設設備の中で、6年間で国公立小学校の約7年間分の授業時数を確保し、本校独自のカリキュラムを編成して教育内容を充実しています。今後益々その必要性が高まる英語教育についても、開設以来、一貫して全学年で指導を深めています。また、学年毎に合唱・合奏や英語劇を表現する「一味会」、お茶の心やマナーを体験する「全校茶会」、外部講師を招聘した様々な教室等々、本校ならではの様々な取り組みを行い、豊かな学校生活としています。

小学校は、人間力そのものの土台づくりの場です。この大切な小学校教育において、一人一人の児童の大いなる夢や希望を実現していくため、成長する日々を確かなものにします。さらに、自立した人間として、他者と協同しながら創造的に生きていく力、主体的に取り組む意欲と態度、豊かな人間性等々、今、求められる資質・能力の基盤づくりに努めます。

明治	28年 村崎サイ、私立裁縫専修学校を創立 女性の自立を唱え、自立協同を建学の精神とする
大正	13年 徳島女子職業学校併置
昭和	19年 村崎女子商業学校認可 23年 村崎女子高等学校と改称 33年 徳島女子高等学校と改称 36年 徳島女子短期大学開設 41年 徳島女子大学開設/家政学部設置 47年 徳島文理大学と改称/薬学部設置 48年 徳島文理大学附属幼稚園開設 50年 徳島文理大学附属中学校開設/音楽専攻科設置 51年 徳島女子高等学校を徳島文理高等学校と改称、徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称 54年 大学院薬学研究所(修士課程)設置 56年 大学院薬学研究所(博士課程)設置 58年 香川キャンパスを開学/文学部設置 59年 徳島文理小学校開設
平成	元年 工学部(香川キャンパス)設置 4年 大学院文学研究科(修士課程)設置 5年 大学院工学研究科(修士課程)設置/家政学専攻科設置 6年 大学院文学研究科(博士後期課程)設置 7年 大学院工学研究科(博士後期課程)設置 9年 大学院家政学研究所(修士課程)設置 10年 大学院家政学研究所に児童学専攻、同業学研究所に医療薬学専攻開設/家政学部人間発達学科、文学部文化財学科、工学部環境システム工学科設置 11年 大学院家政学研究所(博士後期課程)設置/短期大学部文科を言語コミュニケーション学科に改組転換 12年 総合政策学部総合政策学科を徳島キャンパスに設置 14年 家政学部を人間生活学部へ改組転換 15年 人間生活学部人間福祉学科、心理学科を設置 16年 工学部にナノ物質工学科を設置 17年 大学院香川薬学研究所(博士課程)設置/大学院工学研究科ナノ物質工学専攻(博士課程)設置/家政学研究所を人間生活学研究所に改称/人間生活学研究所心理学専攻(博士課程)設置/家政学専攻科を人間生活学専攻科に改称/学園創立110周年記念式典挙行 18年 人間生活学部生活情報学科を人間生活学部メディアデザイン学科と改称/薬学部薬学科<6年制>設置/香川薬学部薬学科<6年制>設置 19年 工学部臨床工学科設置/人間福祉学部設置 20年 人間福祉学部を保健福祉学部と改称/保健福祉学部看護学科設置/機械電子工学科を機械創造工学科と改称/情報システム工学科を電子情報工学科と改称/英米言語文化学科を英語英米文化学科と改称 21年 工学部を理工学部と改称/助産学専攻科設置/住居学科を建築デザイン学科と改称 22年 保健福祉学部理学療法学科設置 24年 香川キャンパスに保健福祉学部設置/保健福祉学部診療放射線学科設置/臨床工学科を理工学部から保健福祉学部へ移行 26年 看護学研究所(修士課程・徳島キャンパス)設置 27年 学園創立120周年記念2号館アカンサスホール完成(徳島キャンパス)/学園創立120周年記念式典挙行 徳島文理小学校 第1回ホームカミング開催 28年 大学院看護学研究所看護学専攻(博士課程・徳島キャンパス)設置/大学院総合政策学研究所(修士課程・徳島キャンパス)設置 徳島文理小学校 同窓会設立 29年 保健福祉学部口腔保健学科設置
令和	元年 トレーニングセンター完成(徳島キャンパス) 2年 学園創立125周年記念式典~家族に感謝する会~挙行 4年 高松駅キャンパス起工式 5年 徳島文理小学校 創立40周年記念事業 徳島文理小学校 同窓会ほほえみ会総会開催 6年 高松駅キャンパス竣工式 7年 高松駅キャンパス開校/高松駅キャンパスに総合政策学部経営学科設置/学園創立130周年記念式典挙行 徳島文理小学校 第2回ホームカミング開催 8年 機械創造工学科をロボット創造工学科と改称

令和9年度 徳島文理小学校児童募集要項

1. 募集人員

第1学年 男女80名

2. 応募資格

令和2年4月2日から、令和3年4月1日までに生まれた方。

3. 願書請求

願書用紙が必要な方は、徳島文理小学校または学園本部事務局で受け取ってください。郵送希望の方は、郵便番号・あて名を明記し、「**小学校願書請求**」と朱書して請求してください。ホームページの資料請求フォームからも請求いただけます。

4. 願書受付

* 受付期間

前期	令和8年11月2日(月) ～令和8年11月18日(水) 必着
後期	令和8年12月1日(火) ～令和8年12月18日(金) 必着

* 受付時間

9:00～17:00
※ただし、土曜日の午後・日曜日・祝日は受け付けません。

* 出願場所

〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示 68-10
徳島文理小学校

* 出願手続き

【提出書類】入学願書・写真票・受験票

【入学検定料】20,000円

- 本校所定の入学願書・写真票・受験票・振込依頼書・領収書の連票に所定事項を記入し、切りはなさずに入学金検定料を添えて、銀行または信用金庫・信用組合・農協の窓口で提示し、写真票と領収書に収納印をもらってください。
- 振り込みが完了次第、入学願書・写真票・受験票を所定の封筒に入れ、徳島文理小学校あてに送付(郵送の場合は簡易書留郵便)または持参してください。なお、振り込み時の領収書は大切に保管してください。提出された書類および入学検定料等は返還できません。

5. 入学試験

* 試験日

前期	令和8年11月29日(日)
後期	令和9年1月5日(火)

* 試験場

徳島文理小学校

* 試験内容

筆記テスト・全体活動・面接

* 試験日程

8:50～9:20 受付
9:25～ 諸連絡
9:25～10:00 筆記テスト
10:05～10:45 全体活動
11:00～ 面接

※面接は保護者・児童ごとに入室して行います。筆記用具(鉛筆)は学校で用意します。受験者の上履きをご持参ください。

6. 合否結果通知

前期	令和8年12月1日(火)
後期	令和9年1月6日(水)

受験された皆様に合否の通知書を郵送します。
※電話による問い合わせにはお答えできません。

7. 合格者説明会

【日時】前期：令和8年12月5日(土) 10:00 から
後期：個別にご説明いたします。

【場所】徳島文理小学校

8. 入学手続き

* 手続き期限

前期	令和8年12月15日(火) 14:00
後期	令和9年1月14日(木) 14:00

* 納入費用

【入学金】200,000円

- 入学金などを所定の用紙により納入してください。期限までに納入のない場合は入学を取り消します。納入された入学金等は返還できません。

9. 入学前説明会

令和9年1月16日(出)

10. 入学式

令和9年4月11日(日)

11. 毎月納入する学費

授業料	36,000円
施設費	13,000円
図書費	400円
校友会費	200円
体育後援会費	200円
合計	49,800円

【保護者会費】

A入会金 入学手続き時に3,000円納入

B会費 入学後毎月200円納入



転入学試験について

- 県内からの転入学希望者は**年3回**試験を行います。
- 出願できるのは、**5年生2回目**までとします。

転入日	令和8年9月から	<ul style="list-style-type: none"> ●試験日…令和8年7月4日(出) ●試験内容…筆記テスト(国語・算数) 面接(本人・保護者別に) ●願書受付…令和8年6月19日(金)～6月30日(火) ●合否結果通知…試験日翌日に本人あてへ ●手続き締切…令和8年7月17日(金)
-----	----------	--

転入日	令和9年1月から	<ul style="list-style-type: none"> ●試験日…令和8年11月21日(出) ●試験内容…筆記テスト(国語・算数) 面接(本人・保護者別に) ●願書受付…令和8年11月2日(月)～11月17日(火) ●合否結果通知…試験日翌日に本人あてへ ●手続き締切…令和8年12月3日(木)
-----	----------	---

転入日	令和9年4月から	<ul style="list-style-type: none"> ●試験日…令和9年2月20日(出) ●試験内容…筆記テスト(国語・算数) 面接(本人・保護者別に) ●願書受付…令和9年2月5日(金)～2月16日(火) ●合否結果通知…試験日翌日に本人あてへ ●手続き締切…令和9年3月3日(水)
-----	----------	---

転・編入学試験 願書提出先	徳島文理小学校 〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示 68-10 TEL: (088) 652-5567(代)
------------------	--

県外・海外からの転・編入学希望者は随時試験を行います。

- 転・編入学に関する問い合わせは、徳島文理小学校へお尋ねください。
- 提出された書類及び納入された検定料は、未受験でも返却できません。

事前の説明会等から入学手続きまでの会場は「徳島文理小学校」になっています

出願 手続き	試験場
合格者 説明会	入学 手続き

徳島文理小学校

〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示 68-10
TEL: (088) 652-5567(代) FAX: (088) 656-6805
URL: http://bunri-e.ed.jp e-mail: info@bunri-e.ed.jp



HP



Instagram

Check!

オープンスクール・入試説明会

※予約不要ですが、ホームページ上で事前申し込みをおすすめしています。

当日参加
OK

駐車場
あり

未就学児
・乳幼児
同伴
歓迎

オープンスクール

令和8年6月6日[±]

【場所】徳島文理小学校
・ランチルーム(1F)
・大講義室(4F)



授業や施設・設備の見学、入試や学校生活についてご説明します。お気軽にご参加ください。

- ▶ 9:00～ 受付(9:25までに受け付けを済ませてください)
- ▶ 9:30～9:35 開会・日程説明
- ▶ 9:35～10:10 授業参観・校舎案内
- ▶ 10:10～11:00 学校説明・入試について
- ▶ 11:00～ 質疑応答・閉会



入試説明会

令和8年10月10日[±]

【場所】徳島文理小学校
・ランチルーム(1F)
・大講義室(4F)



入学志願者へ、過去の入学試験を参考にし具体的に説明します。お気軽にご参加ください。お子様の体験授業・解答練習もします。

- ▶ 8:40～ 受付(9:05までに受け付けを済ませてください)
- ▶ 9:05～9:10 開会・日程説明
- ▶ 9:10～10:15 体験授業・授業参観・校舎見学
- ▶ 10:20～11:00 入試説明・解答練習・質疑応答・閉会



※学校見学は随時受け付けております。事前にお電話にてご連絡のうえ、見学にお越しください。

徳島文理小学校

ホームページのトピックスを更新中!

徳島文理小学校



HP



Instagram

学園本部 〒770-8560 徳島市寺島本町東1丁目8 (JR徳島駅東へ徒歩3分)
TEL: (088) 622-0097 (代) FAX: (088) 626-2998

文理小学校 〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示68-10
TEL: (088) 652-5567 (代) FAX: (088) 656-6805
URL: <http://bunri-e.ed.jp> e-mail: info@bunri-e.ed.jp

交通機関 JR徳島駅からバスで15分
市バス3番乗り場から9または22の「山城町(ふれあい健康館)」行き「文理小学校前」下車

